



# サンコー未来☆夢通信

http://www.sankobussan.co.jp 2015・10 秋号 Vol.25

未来が変わる、日本が変わる。チャレンジ 25



## 森信三先生の一言

下坐行とは、自分を人よりも一段と低い位置に身を置くことです。その人の真の値打ちよりも、二、三段下がった位置に身を置いて、しかもそれが「行」と言われる以上、その地位に安んじてわが身の修行に励むことを言うのです。

一、嘘をつくな(人にも自分にも)  
 二、自分に負けるな(正しいと思えば実行)  
 三、弱い者いじめをするな(人には親切に)

こんな簡単なことです。私の母は、明治生まれで昔人間でした。でもこの教えられたことを会社の基本理念の軸としてやって参りました。私なりに母からの恩送りだと思っております。人の喜びが我が喜びに、人の悲しみも我が悲しみに感じ取れる人間になれと教えられた気持ちです。どうか弊社に関係して下さる方々、今後とも今まで以上に支えて下さいますことをお願い申し上げます。私達は更に精進して参りますので、どうかご支援のほどお願い申し上げます。

## 創立40周年を感謝の心で迎える

代表取締役会長 細川 三郎



## 40th Anniversary Special

### 創立四十周年を迎えて

代表取締役社長 細川 康一

弊社は平成26年5月で創立40周年を迎える事が出来ました。その間、私は平成9年に入社してから18年間は先人の土台の上で、何不自由なく働き続ける事が出来ました。これも先人の方々が残してくれた余徳があつたからです。本年10月に創立40周年の行事を開催する事が出来たのも、先人達が築き上げた信用のお蔭であり、常に弊社を指示して下さいたお客様や協力業者様の存在があつたからです。多くの企業が四半世紀を待たずに消滅する時代ですが、弊社は幸いにも40年を経て、いまだに業界でお役立ちを表現させて頂くチャンスを得ています。

今後は、永續企業を目指し、住環境資材を通じてお客様のお役立ちと地域社会に貢献出来るよう、更に知行合一の精神で働いて参ります。



## 創立四十周年式典に出席して

関西営業所 檜田 淳一



先日、サンコー物産株式会社・創立四十周年式典が行われました。私にとってはこのような式典に出席させていただくことは初めての事です。今回の式典には、家族の出席も可能というご配慮をいただきましたので家族四人で出席させていただきました。

式典では、会長の想い、OB・OGの方からのお話や表彰などがありとても勉強になりました。また、祝賀会ではお食事に加えてマジックショーなどもあり、子供たちに特別にお土産までいただき大喜びでした。私にとっても子供たちにとっても、貴重な経験・感動をいただくとても感謝する一日になりました。

私自身入社十年目というタイミングにこのような機会をいただき気持ちを新たに、創立五十周年・六十周年を迎えることができるよう社員一丸となり頑張っていきたいと思えます。

サンコー物産株式会社 大阪市西区南堀江 4-33-29 TEL : 06-6533-1271 FAX : 06-6543-0914

## 経営理念

私たちは、住環境資材を通じてお客様へのお役立ちと地域社会に貢献します。  
 私たちは、お客様に優れた品質の商品・サービスを提供し、より豊かな暮らしを応援することで、地域社会のパートナーになることを目指します。





関西営業所 課長 木村宗明

8月8日(土)大阪西区倫理法人会のモーニングセミナーに参加させて頂きました。その日の講話は、弊社細川会長の『ヒロシマ原爆の惨事永久平和を願う』です。

実体験からのお話は迫力があり胸が詰まりました。ご家族を原爆で失われたお話をするときに、その当時のことが蘇るのでしょいか、ことばのひとつひとつに哀しい響きを感じました。原爆が投下された朝、学校へ登校中にその凄まじい爆発に遭遇し、きのこ雲が自分たちを追いかけてくるように感じたと言っておられます。一瞬で何十万人の人が亡くなる惨劇がそこにはありました。放射能の怖さを、今は知る私達ですが、何も知らされずにいた人たちの、その後の哀しい出来事を聞くと、原爆の怖さ、放射能の怖さを知ります。未曾有の恐怖に立ち向かって3人の子供たちを女手一人で育てたお母様の芯の強さに感銘し、その愛を感じます。

お母様は明治生まれで、子供たちに『きちんと挨拶できる人になりなさい』『取り組んだことは、最後までやり遂げなさい』と教えていたそうです。気丈で優しいお母様が残した言葉が今も心に蘇ると言います。『戦争はしてはいけんのう』です。この言葉の重みは私達も今も、未来も持ち続けなければいけない、尊い言葉でもあり碑だと思えます。今回の講話を聞かせて頂き、平和の尊さ、そして家族の愛を感じました。戦争の傷跡は今も全国に残っています。

これからも若い世代に平和の大切さを伝えて頂けたらと思います。



普通救命講習会に参加して  
本社経理 山川美恵



平成27年6月5日に小学校でAEDの使い方を含めた講習会が開催され、会社でも扱っているAEDの使い方を教えてもらえるという事で、3時間の講習会に参加しました。はじめは、少し照れくさい感じで実習をしていましたが、胸骨圧迫を30回、人工呼吸、胸骨圧迫を繰り返し、AEDの装着をしました。助ける側も体力と冷静な判断が必要だと実感しました。AEDも手順がケースに書いてあるので冷静に行えば、それほど難しくはありませんが、少しでも多くの人がAEDの講習会に参加できれば、助かる命を助けるために出来ることを見つかると思えました。講習会の最後に修了証をいただきました。救命技能を維持向上するため、2年毎に再受講をしたいと思います。

社長幹部塾に参加して

関西営業所 所長 亀野 弘一



今年の5月より5ヶ月間に渡り、細川副社長と共に「社長幹部塾」に参加し勉強させて頂きました。内容を簡単に説明致しますと、  
①経営理念や経営方針の共有  
②お互いの責任と役割を明確にする  
③将来像を明確にして仕事のベクトルを合わせる  
④増収増益の仕組みを考える  
⑤お互いの価値観を認め合う  
毎回の宿題を通してお互いのことを考え、夢、価値観を共有することが出来て自社の事を語り合えたことは私にとって大変気づきの多い体験になりました。特に心に残っていることは、「社長の仕事は明日のメシの種を探すこと」、「幹部の仕事は今日のメシの種を構築すること」と言うことです。もっとも上記のような社長と幹部の本来の仕事に集中できるような仕組み作りが必要だと思われれます。そこに気づけたことが今回の学びの収穫です。会社での仕組みが変えられるように活動をして行きたいです。そのためには、社内でも「社長幹部塾」を定期的に開催し目的達成のために更に学び続けたいと考えております。

3S活動 関東営業所 近藤 哲司

9月12日(土)に職場環境改善活動の一環として取り組んでいる3S活動の報告会が行われ、今回は関東営業所の取り組みとして、机の取り扱いに関する活動報告をさせて頂きました。引き出し内の3Sをすることで終業時にはノートパソコンまで片付けられる状態になっています。ちょっとした変化ではありますが机上に何も無い状態からのスタートは清掃もしやすく、始業への気持ちの切り替えがスムーズになったように感じています。また、同じく活動に取り組んで頂いている3SKグループの方々や他営業所の活動内容を知ること新たな気付きが生まれ改善目的を再確認し、取り組みがなかった問題点なども指摘し合うことで、次に向けた取り組みとしてとらえることが出来ました。今後も明るく楽しく清潔に働ける職場環境の創造へ向け、気付きの能力向上に役立てられるよう取り組みていきます。

朝礼での森信三先生の勉強会 関西営業所 木田 吉建

関西営業所では、週に一度朝礼で『森信三先生のことば』を教本に各人が一項目を朗読、感想を述べあい見識を深めています。森先生は言葉には真の力があり、その一つ一つが心の抛り所となり実践に役立てることのできる言葉です。私が感銘を受けた言葉に『絶対必然即絶対最善』があります。わが身に起こる事柄は私自身に絶対に必要であり、出来事は立場によって感じ方がまったく変わるように、いつも固定されているわけではないのです。良いことも悪いことも素直に受け止めることが重要であるとお言葉です。物事に左右されない広い心を持ちたいものです。まだまだ未熟者です、日々『森信三先生のことば』を教材に心の鍛錬に励んでいきます。



編集後記

本社総務部

深秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。この夏の台風17、18号による豪雨の被害を受けられた地域の皆様にご健康を心からお祈りいたします。さて、皆様にお届けしておりますこの「サンコ〜未来夢通信」ですが、ご協力下さいます皆様のおかげで、アチ・リニューアルより1年を迎えることが出来ました。いつも支えて下さる皆様、本当に感謝しております。ありがとうございます。

